

京丹後市商工会長 様

郵便番号 627-0012
所在地 京都府京丹後市峰山町杉谷●●
事業者（団体）名 ハナマルらーめん
代表者（職・氏名） 山田 太郎

令和6年度京丹後市商工会中小企業持続経営支援補助金（ステップアップ枠）交付申請書

令和6年度京丹後市商工会中小企業持続経営支援補助金（ステップアップ枠）交付要領に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。なお、本事業について、当申請機関以外には申請しないことを誓約します。

記

- 1 交付申請額 金 200,000 円
※ 申請額（消費税抜）は、千円未満切捨て

【内訳】

経営改善型	200,000 円
起業支援型	円
専門家派遣	円

- 2 取組実施（予定）期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

- 3 補助対象取組（事業）の内容

補助事業名： <u>補助事業を概観できるタイトルを記載（30文字程度）</u>
〈経営課題等〉 <u>【事業概要】</u> 当店は業歴約40年の中華料理店である。「地域住民に愛される町中華」を目標とし営業を行っている。 <u>【環境分析】</u> 地元の固定客からご愛顧いただいているが、既存顧客の高齢化に伴い来店客が減少している。一方、当店が所在する〇〇市は近年ベッドタウン化が進み若年世帯が増加傾向にある。 <u>【あるべき姿・目標を達成するために実施すべきこと＝経営課題】</u> この層を新規顧客として獲得、固定客化するため、若年層向けの情報発信を強化する。
〈対策案〉 <u>【目標達成に向けた取組】</u> 若年世帯に向けた情報発信の強化 <u>【具体的取組】</u> 自社ホームページの構築
〈取組によって見込まれる効果〉 <u>【あるべき姿、目標】</u> 〇〇市に流入した若年世帯を取り込み「地域に愛される町中華」を達成、これによって、来店客数**%の向上を見込む。

※ 経営改善型及び起業支援型は、事業計画書(様式不問)を添付してください。

4 事業経費（消費税を抜いた額を換算し記入すること）

取組総事業費	_____円	
補助対象経費	_____円	
〈内訳〉		
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; color: red;">見積書を転記もしくは補助対象経費をできるだけ詳細に記載</div>		
注) 交付決定日以降に請求・支払い行為をしたものが対象 (事前着手届が提出されていても交付決定日以降の精算払分のみが対象)		

5 事業者の概要

業 種	業
創 業 (設 立)	年 月 日
資 本 金	円
従業員数 (組合員数)	人
前年度又は前年の売上高	円
(年 月 ~ 年 月)	月)
代表者の年齢	歳
後継候補者の有無	有 ・ 無

6 申請者連絡先 (担当者)

職名	電 話 ()	-
氏名	FAX ()	-
	E-mail	@

(中小企業応援隊記入欄)

上記事業者をコンサルティングしました。 令和 年 月 日
中小企業応援隊員 _____
※支援担当者が自署すること

事業計画概要書

作成年月日	2024/7/10	所属商工会	京丹後市商工会				
事業所名	ハナマルラーメン	代表者	山田 太郎				
郵便番号	600-8009	住所	京都府京都市下京区四条通函谷鉾町78				
創業年	1985	法人区分	個人	資本金	-	従業員数	5
業種	飲食店	主要商品	中華料理全般				

事業所の概要		当店は1985年に現経営者の父である山田一郎が創業、2015年に事業承継し現在に至る。「地域住民に愛される町中華」を目標とし営業を行っている。〇〇駅から徒歩〇〇分に立地。主に自動車での来店が多い。
環境分析	外部環境	(機会) 当店が所在する〇〇市においては近年ベッドタウン化が進み、〇〇駅北エリアでは若年世帯が増加傾向にある。 (脅威) 当店の顧客は事業承継前から来店いただいている固定客が大半を占めている。近年では顧客の高齢化に伴い、既存顧客の来店が減少傾向にある。
	内部環境	(強み) 当店の看板商品である「△△ラーメン」は、以前からボリュームと味に評判をいただいている。最近ではお客様のSNS投稿をきっかけに来店される方も多い。 (弱み) 当店では自前で運用している情報発信ツールが無く、食べログや顧客SNSなどに頼っている状態である。またITに長けた人材もいない。
		3年後のあるべき姿
	あるべき姿の達成に向けた取り組み	1. 〇〇駅北エリアの若年世帯に向けた情報発信の強化 2. 若年世帯の平日利用・ディナー利用を促進するメニュー開発 3. 販売データに基づく来店客予測・シフト配置
事業計画	解決策アクションプラン	1. 自社ホームページ構築、Googleビジネスプロフィールの登録、人材育成 2. 専門家の助言によるメニュー開発 3. キャッシュレス決済に対応するPOSレジの導入
	本補助金に係る取り組み	1. 自社ホームページの構築 調理風景やスタッフ紹介等の動画コンテンツのあるホームページを作成。若年層・お子様向けのメニュー紹介を強化し、各種SNSの目的地として運用する。

財務目標		売上	売上総利益	営業利益
	直近決算	42,500,000	35,000,000	5,500,000
	3年後目標	45,000,000	36,000,000	6,000,000
	目標伸び率	5.9%	2.9%	9.1%